

たんほほ

NO 1 4 6

H11年 8月 1日

一発 行一

〒869-1217

熊本県菊池郡
 天津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100

保護者会

園長 松田 健

保護者会が月に一度「やろう会」

と称して三気の里の清掃作業をしてくれます。利用者の8つの作業班の保護者が2班ずつ分担して毎月来られますが、年に三度は全員参加で主に除草作業を行うことになっていくようです。と、人ごとのように書いているのは、施設側が強要しているのではなく、保護者会が自主的に実施していることを表現するためです。しかし、本当にそれでいいのでしょうか。出発点は保護者の純粋な気持ちから始まった作業ですが時間の経過とともに、既成事実化してしまい、作業をするのが当たり前といった風潮が職員の側にあるのではないかと危惧します。勿論、私の一方的な思い込みである可能性が強いのですが……。

施設は、利用者、保護者、職員

の三位一体の関係で成立します。

利用者の権利が最優先されることは言うまでもありませんが、三者の力関係がバランスよく保持されていることが理想です。保護者の中には「『障害』のある子供を見てもらっている。言いたいことがあるが言えない。」という方が多くおられるという現実を職員は考えてほしいと思います。例えば適切ではありませんが、私たちは、人質をとっているようなものです。力関係では常に優位な状態にいます。利用者との関係も同じです。(是正するように努めることは至極当然のことです。)

三気の里は誰のものでしょうか。

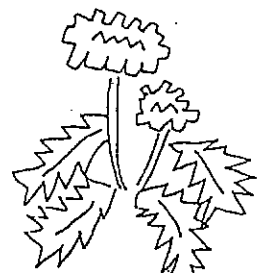
利用者、保護者、職員のもので環境整備は誰の仕事でしょうか。そこで生活している利用者、職員の仕事です。さらに、保護者の協力があれば、最善です。自主的に保護者会が機能している施設はき

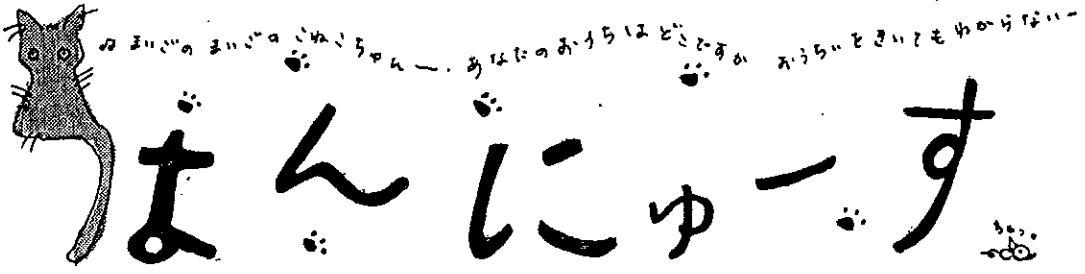
と素晴らしい施設だと思います。三気の里もその一つだと自負します。

どうしてこういうことを書いたのかという動機を一番最後になります。

先日、保護者全員での除草作業がありました。私と職員の砂野さんと保護者2名の方でどぶさらいをしました。一人の保護者が私に「そんなことをしなくてもいいですよ。私たちがやりますよ。」と言われました。私の方が一回りも年齢が若いので、私が言わなくてはならないのにと思いました。そうしたことには他人に言えるだろうかと考えました。そもそも自分の子供のために奉仕作業へ行けるかどうかと自問しました。答えは否です。仕事を口実に行かないと思います。今回の例だけでなくいろんな場面で保護者の方と接する度に、三気の里の保護者への畏敬にも似た感情が沸き起こります。私はあと何年、生きるかわかりませんが、一人の人間として絶対に勝てないと思ってしまう。媚を売っているように捉える人もいます。ですが、ここに書いている意味がわかる人も多くいると信じています。俤そうに書いていますが自分にも子供が出来て、ほんの少しですがやっとなかるとなりました。

素晴らしい保護者に支えられ三気の里が成り立っているということとを多くの方にわかっていただきたいと思い、拙稿を綴りました。しかし、故田中施設長が言われていたように、親にも定年があります。六〇歳を過ぎたら、ゆっくりして下さい。後は、職員、協力してくる保護者、利用者で「のん気、こん気、げん気」にやっていきます。





2班・夏だ、海だ、海水浴！

かき氷が食べたくなる季節になりました。皆さん氷のように溶けてはいませんか？

さて今月2班は7月7～9日に宿泊レクリエーションで長崎へ行って来ました。前々から降り続いていた雨が心配だったのですが、旅行の3日間は暑いぐらい良い天気恵まれました。(皆の日頃の行いがいいから！)…第1日目、佐世保の西海橋の景色を見ながら渡り、昼食を食べる所へ。さすが長崎！クルクル回るテーブルに中華料理がいっぱい☺皿うどんをたーくさん食べた聡士くん、ご飯を3杯もおかわりした博くん、満足そうでした。次に向かった先は長崎バイオパーク、多少動物を怖がりながらの散策となりました。宿泊レクリエーション2日目、メインの海水浴！それぞれの準備した水着に着替え、日焼け止めクリームをたっぷり塗り、海へとGOー！浮輪を使い上手に泳ぐさゆりちゃん、幸恵ちゃん、由布子ちゃん、かわいいピンクの水着が似合う明日香ちゃん、浅い所で座っている文彦くん、やっぱり夏は海だね♥と言いたくなるような楽しい時間でした。最終日はグラバー園に行き、中華街で旅行最後の昼食(やっぱりチャンポンでしょ！)ペロリとたいらげた方紀くん、本場の味は美味しかったね。帰りは島原から船で帰りました。船に怖がっていた泰貴くん、意外な一面でした。最後の最後まで皆と楽しめた2泊3日でした。(終わって残念)次は来年、それまでまたネット作業頑張ろうね♥

江藤

3班・鹿児島へレッツゴー

毎日、毎日暑い日が続きます。いかがお過ごしでしょうか？

さて、私達3班は7月14日～7月16日にかけて鹿児島に行ってきました。一日目は砂蒸しをしました。剛君は「熱いですね。」と言って汗ダラダラ…。暁君、大介君、稔君、誠君、負けじとばかり砂に入っていました。2日目は海へ行き海水浴を楽しみました。一章君、希久男君はちょっと怖かったかな？夕食はバーベキューをして皆たくさん食べました。3日目最後の日は、鹿児島水族館へ行きいろんな魚を見て楽しみました。哲ちゃん、武文くん、修ちゃん、憲一君はとっても燥いでいました。

三日間お天気も良く楽しい宿泊レクリエーションでした。

秦

6班・それ行けJR

蒸し暑い毎日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、のん気班の7月レクリエーションは、初めて公共機関(JR)を利用して熊本市内へ食事にかけてみました。11時13分肥後大津発の汽車に乗り、一路熊本駅を目指しました。初めて汽車に乗り、目が泳いでしまっている人、揺れを楽しむ人、恐がって固まってしまう人等反応は人それぞれでしたが無事に熊本駅に到着しました。駅構内にある定食屋「驛亭」で昼食を食べました。揚げたてのトンカツ定食が大人気で、皆あつという間に食べてしまいました。その後、腹ごなしに白川河川敷まで散歩に行き、川のせせらぎを背中にゆっくりくつろぎました。おやつとジュースで一息ついて帰りの途につきました。帰りの車内では、もう慣れたのか居眠りをする人もいてのんびりと過ごすことができました。のん気班のみんな、初めてのJRはどうだったかな？

峯

1班・湧く湧く一班レク

梅雨がやっと明けましたが、なんとなくすっきりしない天気が続き、やがて来る夏の暑さを思わせる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて私たち一班は、去る7月13日(火)高森町にある湧水トンネル公園のウォーターパールを見に出掛けました。当日はカンカンと太陽が照りつける中、高森までの道程をのんびりのんびり車を走らせて…まず最初に月廻り温泉横の広場にブルーシートを広げ、そこで皆が一番楽しみなお弁当タイム★凄く速く食べ終わり『おかわり!』と言いに来る勝ちゃん・俊ちゃん。ゆっくり味わってお弁当を食べる松ちゃん。腹ごしらえがおわったら、もちろん広場で運動♥ブランコを嬉しそうに乗るよっちゃん・舞君。段ボールをお尻に敷き、草滑りを楽しむ建ちゃん。ヤギに囲まれる憲吾君。広場を走り回る健ちゃん。お昼寝タイムのまー君・英ちゃん・功ちゃん。遊び疲れて、本日レクリエーションの目的地でもある湧水トンネル公園へ移動すると…トンネルの中はとても涼しく、外は全くの別世界。ウォーターパールを見て感動したのは職員だけだったけど、今回も1班レクリエーションは楽しくて、最高のレクリエーションとなりました。 麻生

7班・バーベ急に押さないで!

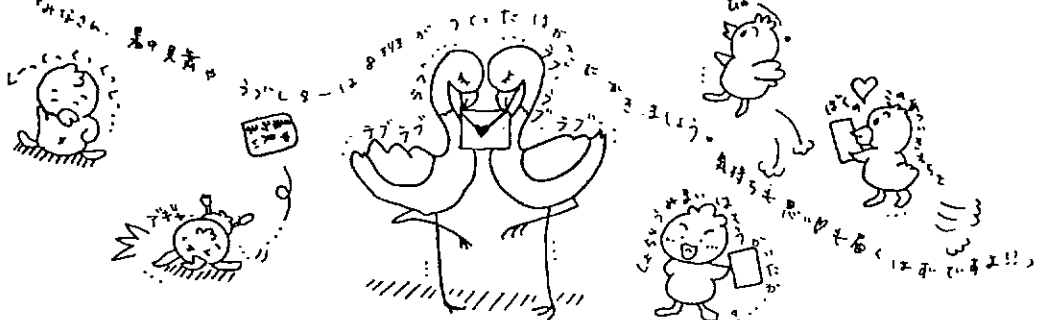
夏本場!暑いですね～。7班としては初めて植えたナスや鷹の爪も、皆の水まきや草取りのお陰でスクスクと育ち、収穫まで後少しといったところです。作業に出る前には、コーヒーを作るためのポットをセットし、畑に行きます。一汗かいた後のアイスコーヒーは格別ですよ。

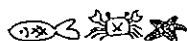
7月6日(火)には、産山村のヒゴタイキャンプ場でバーベキューを楽しんで来ました。青空が最高の味付けをしてくれてとってもおいしかったです。そして、ごろ寝をしたり楽しくのんびり過ごしていたのですが…。小川で水遊びをしていると、何物かが私を突き飛ばしたのです。お陰でびしょ濡れ。それを見て、羨ましかったのか、洋一くんも泳ぎ始めました。泳ぐには少し冷たかったかな。それにしても一体誰が私を…。謎は深まるばかり…。 竹下

8班・職人には程遠い!?

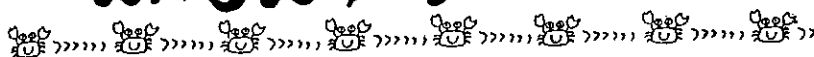
はじめとしてうっとおしかった梅雨もようやく去り、やっと夏らしい天気になるなぁ、と思いはじめた今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今8班では、牛乳パックを使った紙すきを行っています。何と大津町から、色紙大の物を100枚程依頼され、いいものを作ろうと毎日試行錯誤していますが、綺麗なものを作るにはそれなりの技術が必要で、私達は作ってはため息、の連続です。8班の皆には、すぐ作業はまだ難しいので牛乳パックを水につけてフィルムを剥がし、それを細かくちぎる、という作業を主にやってもらっています。でもいつかは、春に皆で散歩しながら集めた草花を使って、暑中見舞いなど出せたらなぁと思っています。もしかしたら近いうちに(いや、かなり先かも…)皆様の御手元にちょっと不格好だけどとても心のこもった葉書が届くかもしれません。その時を楽しみに待っていて下さい。 蘭牟田





はんにゅす♡つうっ!



4班・宮崎に行ってきましたっ。

毎日、毎日、本っ当に暑い日が続いていますね。皆様、体調など崩されていないでしょうか？
 私たち農耕班は、去る7月21日（水）～7月23日（金）まで宿泊レクリエーションで宮崎に行ってきました。太陽がさんさんと照りつける中、いざ出発!!

宮崎での皆の様子はと言いますと…次々に出される超豪華料理（1日目夕食は懐石（風）料理、2日目はフランス（風）料理…ほーら皆さん羨ましくなってきたでしょ？）を出されたと同時にペロッと食べていた潔くん、浩ちゃん。シーガイアで《自慢の》泳ぎを披露していた高志くん、創くん。また、同じシーガイアで、ナイトショーを目を輝かせて見ていた藍ちゃん、聡くん（ちょっと怖かったかな？）、緑恵ちゃん。サボテンハーブ園で目の前に飛んできた蝶々に、真っ青な顔で大騒ぎだった隆博くん。お土産でも大々好きなラーメンを離さず、お土産にしていた新一くん。《素敵》な洋服に皆が振り向くよ！と自慢気だったるり子さん。最後に高熱があったにも関わらず、皆にしっかりついて行こうと、とっても頑張っていた久美さん…。皆、それぞれにとっても楽しめた宿泊レクリエーションでした。（両手に持ちきれない程のお土産を買っている職員も…。）

さあ、皆。いよいよ夏休みがやって来ます。おおーっと違った。その前に、炎天下での草取りが待っています。バテないように（と言っている私が一番バテそうですが。）今から体力をつけて頑張ろうね！

広瀬

5班・花

7月22日、熊本県に梅雨明け？というニュースが飛び込んだのは…。

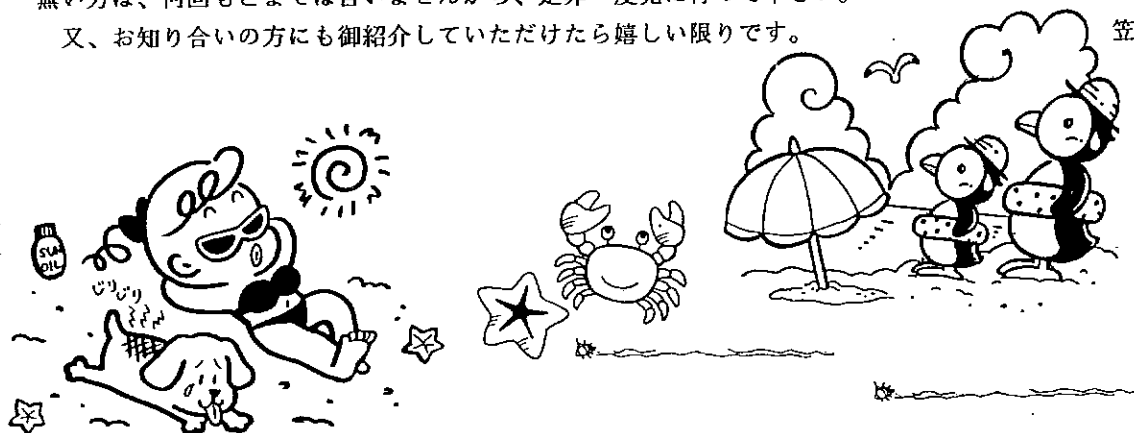
そこで思ったことが、あーこれから炎天下の中作業か…。暑いだろうな…。

しかーし、こんなことでめげてしまう園芸班ではありません。何故かというと、「三気の里花一杯運動」を目差しているからです。毎回言っていることなので、今度と言うよりまた、園芸班の作った花畑を見に来て下さい。花一杯とまではいきませんが、以前に比べると向日葵・マリーゴールド・百日草等、奇麗に花が咲いています。

話は変わりますが、先月号でお話した岩戸の里へ苗を置いていただけると言う話し…。覚えていらっしゃるでしょうか。保護者の方々、1度は見に行っていただけでしょうか？見に行かれて無い方は、何回もとまでは言いませんから、是非一度見に行ってください。

又、お知り合いの方にも御紹介していただけたら嬉しい限りです。

笠松



初心に還る

坂本 信子

中村勝子先生の話をお聴く機会がありました。一人のダウン症の女の子を体操選手として育てる話でしたが、中村先生は「母親」としての視点でのものの考え方をされ、その事は、私には思いもつかない角度からの発想で、大いに驚かされました。「―競技は何が出来るかを考えるとき、私一人とした場合は何も出来ないこととなります。しかし、ミニバレーには、ママさんチームがある。水泳もどこかのお母さんが必ず来られています。子供を産み、育てたお母さんは、その経験からどの人も、精神的なハンディキャップをもった人への援助がとてもし上手いことに気づいたのです。私は、そのお母さんたちを頼りに活動を進めて行きました。」

『…思えば、街でK君がエスカレーターをどうしても降りることが出来ずに困っていたときに、暖かい手を差し伸べてくれたのは、一人のお母さんでした。Sちゃんが、通りすがりの人を捕ま

えて、「茶色のしましま似合うね」「お魚なの？」とか言うのと、大抵の人の反応は「？」という顔でしたが、微笑みを返して下さったのは、やはり、どこかのお母さん達でした。つまり、中村先生の発想で行くと、「困った時は、どこかのお母さんを頼ることが出来る」ということです。この考え方は、外出時の展開を、とても豊かなものにしてくれます。

また、先生が「この子たちは、私達の為にいてくれるんだ」と、いわれたことも強く印象に残っています。「だから自分は、より多くの人の架け橋にならなくてはいけない」という言葉に、強い信念を感じました。その中で、「指導員の方でしたら、もっと上手く援助されるのでしょうか」と繰り返され、我が身を深く省みていました。

学生の頃「この子らを世の光に」という本を見たことがあります。この題名と非常に近いニュアンスの意味で「私達（ハンディキャップを持っていない人々）の為にいてくれる存在」と言われている訳

ですが、果たして、私達指導員は今現在、そこまで真摯な態度で子供達と接しているでしょうか。日々の生活の中で、慣れ合いの中で、殆ど見失いかけていような気がします。

「光りに」という思いで、学生だったころ初めて三気の里に寝泊まりした三日間の記憶が浮かび上がって来ました。生まれて初めて見た（自閉症）の人達、その何ものかにも驚きの連続でした。

三日間が終わり、駅まで送ってもらった職員に笑って手を振っていた時です。不意に、自分でも驚く程の大粒の涙がポトポトと頬を伝って流れ落ちました。宿泊を無事終えたという安堵感の為なのか、自閉症の人達の世界を垣間見たという興奮の為なのか、明確な理由は今もってわからないのですが、何か暖かいものでも与えられた様な気分になって、いつまでも静かに泣いていました。…このことが、私のその後の人生を変えていった訳ですが、この「暖かい気持ち」今では忘れかけたものでした。

中村先生の話聞いて、側にい

たどの指導員も皆泣いていました。それぞれの持つ「暖かい気持ち」に心の琴線がふれたのでしよう。

（常に初心に戻り自分を省みる。）
（何かを他者に伝えようとする使命感を持つ。）
この二つはとても大切なことだと深く考えさせられました。



後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぽぽ」をお送り致します。

振振り込み先

口座番号

0197018114902

社会福祉法人 三気の会後援会

住 所

熊本県菊池郡大津町森54-2

一口 3千円

息子の愛車

(9988キョウキョウキョウキョウ)

佐々木 美智子

誉ちゃんの車は？「はい。9988キョウキョウキョウキョウ」そうなんです。家と三気の里を息子を乗せてもう十年も走っているシビックです。無数の疵があり、走るとガタガタと音がします。お世辞にもいい車とは呼び難いポンコツ、これを息子は誉ちゃんの愛車だと言います。

二人の兄弟がそれぞれに車を持ち、自分も(9988キョウキョウキョウキョウ)だと言うのでしよう。息子の「はい」を聞くと、本当は今頃助手席に可愛い彼女が座っていても不思議ではない、車と共に息子にも十年と言う歳月が流れていていたのです。ひょっとしたら、ただ母親だからと言って隣の席には座らせてもらえなかったかも知れません。音楽が好きな息子が、聴き取れない古いステレオをガチャガチャさせている姿を目にしたら、もうソロソロ新しい相棒を探さなくては思っております。家族揃っての日曜ドライブも、いつの間にか誉征と主人と私の三人になり、もう小さな車でもよくなりました。息

子の夢をいっぱい乗せた「9988」ソロソロ卒業させようかと

思っています。いっぱい思い出が有り過ぎて廃車するのも惜しく愛着でいっぱいですが、「お疲れ様」と声を掛けたいと思います。誉征の「キョウキョウキョウキョウ」は今度は何と呼ばれるでしょう。きっと今度も「誉ちゃんの愛車」と大事にしてくれることでしょう。



事務室だより

日差しの照りつけも厳しくなってきた今日この頃、事務室の窓から見る園生・職員の数から流れ落ちる汗、首から掛けたタオルを見ると夏を感じさせます。毎日事務室を覗きに來る人達の中には、決まって同じ質問を繰り返して言う人も居ます。表情もにこやかに遊ばれているという感じですが、それも又、穏やかに過ぎて行く時間の一部であり、楽しみでもあります。

田之上

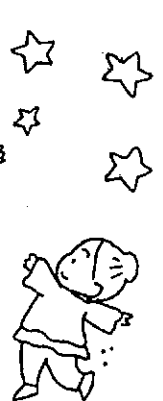
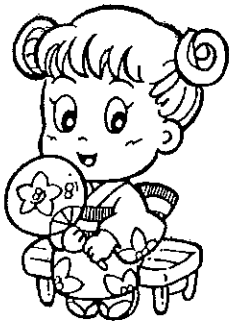
食堂室卒業中

7月に入り、夏も本番。暑さも増して、厨房内はサウナ！状態。体力がなければこの仕事はやっていられないと思う今日この頃。

(年のせいかな！私だけ？)職員・園生の皆も、毎日作業お疲れさまです。特に、炎天下で作業する班は大変ですね。汗だくになっておやつを取りに來る姿を目にします。夏のおやつは、やっぱりアイス！一時的でも涼んでもらえたらと思っています。食事などでも食欲がでるような夏に負けないメニュー(栄養士さん頑張れ！)を食べて夏バテしないようにと思っています。

7月30日には夏祭り♡今からとても楽しみです。

金丸



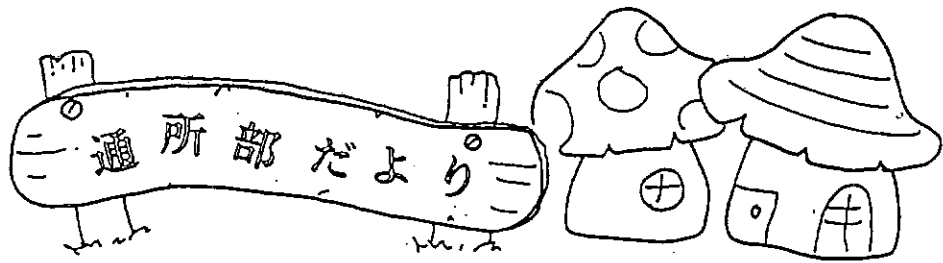
七夕

南 和美

7月7日、笹に想い想いの願い事を短冊にたくし、8本の笹が食堂を飾り七夕を彩っていました。

昼食には七夕そうめん・七夕ゼリー・おにぎり・唐揚げと内容も七夕づくし。夕食前には七夕の曲がバックミュージックに流れ、職員お手製の七夕紙芝居が行われました。食事を前にしての前座だったので、皆の反応が心配だったのですが、話し声もなく、つまみ食いた人もなく、紙芝居に見入ってくれています。(担当者はホッと一安心。)

さてこちらで、願い事の中でピカイチだった物を紹介しましょう。☆「アロハシャツが欲しい」×15 切実な願い事なのでしよう。皆の願い事は天の川まで届いていることでしょうね。



8月の通所部行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
1	2 △体重測定	3	4	5	6	7 ▽夏休み……	
8	9	10	11	12	13	14	
15 -夏休み終了	16	17	18 ■レクリエーション	19	20	21 休み	
22 休み	23	24	25	26	27	28 休み	
29 休み	30	31	♡ 2日(月)体重測定 ♪ 7日(土)~15日(日)夏休み ■ 18日(木)レクリエーション ♪ 21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)休み				



通所部通信

海と山が恋しい季節になりました。

通所部では、教材・散歩の他に、草取りや、掃除にも取り組んでいます。そこで、ある一日のことを紹介します。

その日の作業は、環境整備を兼ねて、園内の掃除をしていました。何気なくモップを使い始めた享ちゃん。ひたすら玄関を奇麗にして

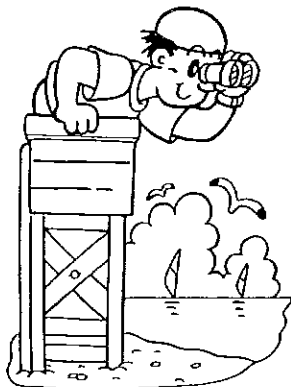
いる職員を横にモクモクと園内を拭き始めたのです。楽しかったのか、何度も何度も往復しているのです。丁度、雨続きで散歩もできずにいたところでした。これはいい!と思ったのは職員だけでなく、享ちゃんもそう感じたのです。それからはほぼ毎日作業として園内のモップがけを任せています。廊下だけでなく、トイレや水道の下の汚れ、全居室の通路を拭いてまわり、時々すれ違うひとに「すごいねー」と言われ、とても頑張っているのです。自信がついてきた享ちゃん、次は掃除機に挑戦です。これもまた、とても上手に隅々までしてくれるのです。その内「僕

に任せて!」と言う様になりました。その顔は、とても自信に満ちあふれ、得意気であり、何よりも楽しんでいました。

通所部に通い始めて4カ月。少しずつ自信をつけ、表情良く、皆と会話が出来るようになり、日々成長している享ちゃんなのです。

皆さん、作業を頑張っている享ちゃんを見かけたら是非、声を掛けて下さいね。

西山



8月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6	7	
			颯くんの誕生日(19)		まことの誕生日(21)		
8% 実践キャンプ ◎ 夏季帰宅訓練	9	10	11	12	13	14	
		見子さんの誕生日(31)	一掃くんの誕生日(23)				
15	16	17	18	19	20	21	
		幸恵さんの誕生日(25)					
		聡士くんの誕生日(25)					
22	23	24	25	26	27	28	
帰宅訓練終了	颯くんの誕生日(24) 由美さんの誕生日(32)			お誕生会	/ タンポポ編集		
29	30	31	◎ 颯くん・まさん・見子さん・一掃くん・聡士くん・幸恵さん・由美さん・颯くん、お誕生日おめでとう！ ◎ 8日(日)~22日(日)夏季帰宅訓練 ◎ 8日(日)~11日(水)実践キャンプ / 27日(金)タンポポ編集				

※今月は保護者会・帰宅バスは行いません

ボランティア通信

いよいよ夏到来。皆さんは夏の計画は立てられましたか？三気の里も夏休みを前にあれこれと計画を考え今か今かと楽しみにしている人が沢山いるようです。：人事の様に書いている私が一番楽しみにしているのでは？：まあ、それはさておき、夏休み明けにはいよいよ運動会が待っています。今年もボランティアの方々をお待ちしておりますのでよろしくお願ひします。詳しくは次回9月号にて掲載致しますので、お見逃しなく！その他何かありましたら、ボランティア担当の麻生・笠松・南まで御連絡下さい。

（ボランティアありがとう）

- ☆散髪 坂本シマ子
- ☆生け花 西村 栄子

※敬称略



編集後記

さあ、梅雨も明け窓を開けると心地よい日差しが：と思ったら、ドーンとよりした雲が広がっていた7月23日。今日は、あの月に一回行われるタンポポ編集の日です。いざ、編集が始まると、もくもくと頑張る人もいれば、人の言う事を全く聞かないひと、プロレスの寝技をかけたがる人、もくもくとご飯食べる人、素敵な笑顔を見せてくれる人と様々です。しかし、こんな編集員ですが、いざ取り掛かると口も開かずたんぼぼを作り始めます。それは何故かと言うと、タンポポを読んでくださる皆様に三気の里みんなの、笑いあり、涙ありの感動をお伝えしたいから…。

笠松

